

## オープンイノベーション推進事業 対象事業

### ア 独居高齢者の見守り・災害情報等を伝達

核家族化が進み、老老世帯が増加していることから、災害情報をはじめ行政からの情報伝達が到達しにくいことが課題となっている。高齢者にも使いやすいデバイスによる、見守りと情報伝達ができる手段を検討したい。

### イ 図書館の利便性向上のため、配架位置をキープ・蔵書点検効率化

市内3ヶ所の図書館では、毎年5日間程度休館して蔵書点検を行っている。書籍の配架位置を普段から整える仕組み等、蔵書点検にかかる時間を短縮することで休館日を減らすとともに、市民の利便性向上に向けた取り組みを行いたい。

### ウ 図書館利用にマイナンバーカードを活用

現在、図書館では利用者登録後、利用者カードを発行した上で本の貸出を行っているが、マイナンバーカードを活用して、さらに利便性が向上する手段を検討したい。

### エ 高齢者の生活の足をもっと便利にする公共交通最適化

免許返納後など、高齢者にとって生活の足の不安がある中、市全体として移動ニーズの把握と、公共交通の利便性を向上させるため、バス交通の最適化やバス停までの区間の移動を補完する手段を確立したい。

### オ ごみの戸別回収を対象とした、回収ルート最適化

身体が不自由な方を対象に、ごみの戸別回収を行っているが、収集が不要な日は市に電話連絡をし、収集が必要な方のみ回っていく。不要連絡をまとめ、その日に応じた最適な回収ルートを組みたい。

### カ 河川ごみの場所・状況を把握し、清掃活動へつなげる

海洋汚染の原因でもある河川における散乱ごみの多い地点や市内の不法投棄地点について、市役所や市民、警察との情報共有が取れていない課題がある。ごみの散乱が多い地点や、ごみを発見した場所などを把握し、清掃活動へつなげたい。

### キ イチゴ生産・出荷作業のスマート化

本市の農業者が力を入れているイチゴ生産や出荷作業のスマート化（パック詰め効率化）を図りたい。